

令和7年（2025年）夏号

阿伎留通信

公立阿伎留医療センターは、医の心を重んじ、患者の生命と健康と生活の質を考える良質の医療を実践し、地域医療の最適化に努力します。

— 「放射線治療について」 —

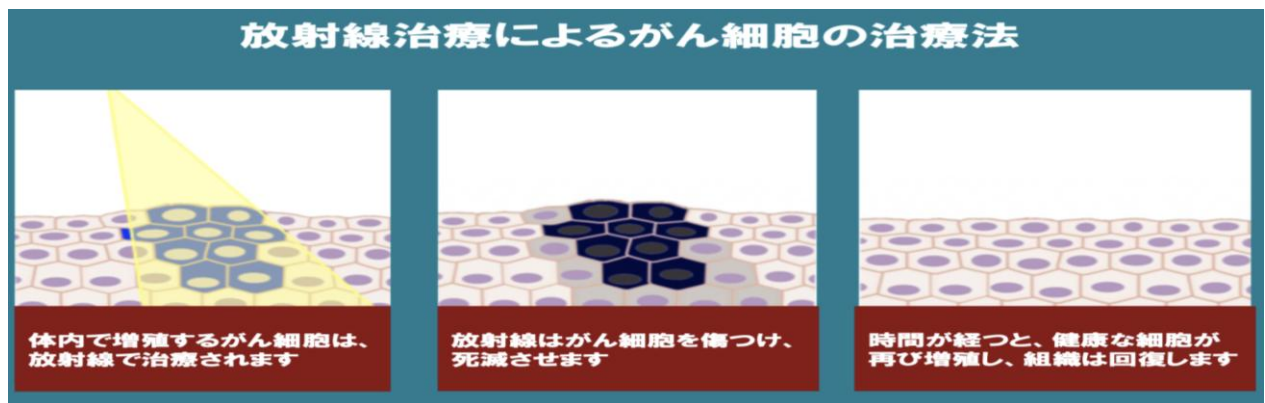
はじめに

がん治療の一環として、放射線治療は非常に重要な役割を果たしています。放射線治療は「痛みを和らげる治療」というイメージを持たれている方もいらっしゃるかもしれませんが、しかし、近年の技術進歩により、がんの根治を目指せる治療法としての側面も強くなっております。放射線治療は身体への負担が比較的少なく、外科手術や薬物療法（抗がん剤治療）と並び、がん治療の三本柱の一つとして確立されています。ここでは、放射線治療の基本とその可能性について詳しくご説明いたします。

放射線治療とは

放射線治療は、高エネルギーの放射線を用いてがん細胞を直接破壊する治療法です。健康な細胞に比べて、がん細胞は放射線の影響を受けやすいため、放射線をあてることで、がん細胞の増える力や生き続ける力を弱めることができます。放射線治療は手術が困難な部位のがんや、高齢の患者さまにも適応できるため、幅広い症例に対応しています。

（図1：放射線治療のイメージ図（がん放射線治療の様子））



放射線治療の役割

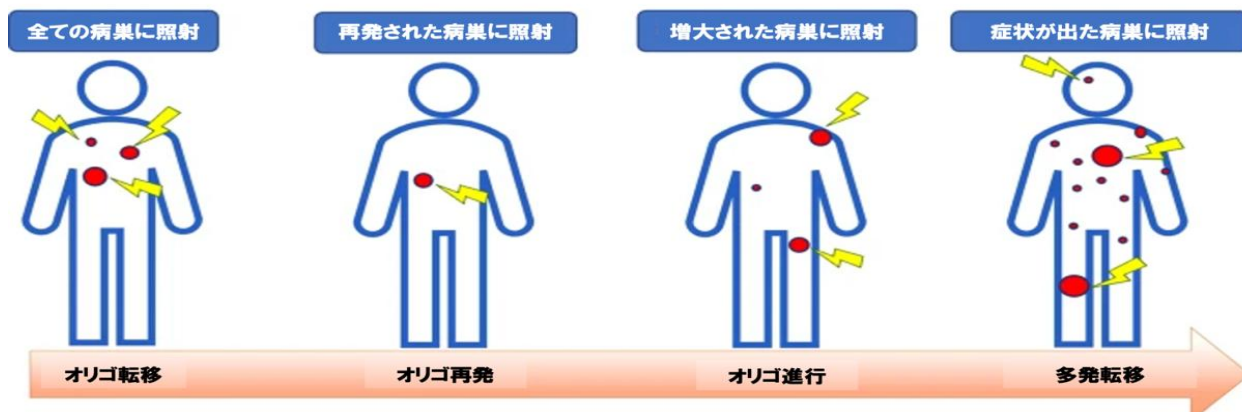
従来、放射線治療は痛みや出血といった症状を和らげる「緩和照射」としての役割が大きく知られていました。しかし現在では、根治を目指す「根治照射」が多くのがん種で行われており、治療成績の向上に寄与しています。根治照射では、がん組織に高精度かつ高線量の放射線を照射し、がんを完全に消失させることを目標とします。これにより、外科手術を回避できる場合や、術後の再発予防としても効果を発揮します。

オリゴ転移と放射線治療

がんが他の臓器に転移する場合、その数が限られている状態を「オリゴ転移」と呼びます。通常、1～5か所の転移がある状態を指し、この段階での治療介入は治癒や長期生存につながる可能性があることが近年の研究で示されています。オリゴ転移では、集中的な放射線治療を行うことで転移したがんをコントロールできる可能性があります。

す。がんの進行を抑える効果が期待できます。

(図2：オリゴ転移のイメージ図 [がんが限られた数の場所に転移している様子])



放射線治療のメリット

- 身体への負担が少ない

手術や化学療法に比べ、体への負担が少なく、体力があまり落ちにくいという特徴があります。

- 臓器の形や働きを保ちやすい

がんの部位や大きさに合わせて照射範囲を調整し、正常組織へのダメージを最小限に抑えられます。

- 手術が難しい部位にも適用可能

脳、肺、肝臓など、手術で取りにくい部位に対しても効果的に治療が可能です。

- 短い期間で治療が終わることもあります

最近の技術により、数回の照射で治療を終えられる場合もあり、患者さまの負担を軽減します。

これらの特徴を生かし、患者さまの生活の質（QOL）を守りながら、最善の治療を提供いたします。

公立阿伎留医療センターにおける放射線治療

当センターでは、最新の放射線治療装置を導入しております。高精度技術を駆使し、患者さま一人ひとりに最適な治療計画を策定しています。専門の放射線治療医師、放射線技師、看護師がチームで連携し、治療効果の最大化と副作用の軽減に努めております。

また、オリゴ転移を含む多様ながんに対し、根治を目指す放射線治療を積極的に提供しています。地域の医療機関とも密に連携し、スムーズな診療体制を整えております。

おわりに

放射線治療は単なる症状緩和の手段ではなく、がんの根治も目指せる重要な治療法です。あきる野市および周辺地域の皆さまが安心して治療を受けられるよう、公立阿伎留医療センターは今後も最新の医療技術と心のこもった医療サービスを提供してまいります。

ご不明な点やご相談がありましたら、どうぞお気軽に当センター放射線科までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】 公立阿伎留医療センター 放射線治療科

電話番号：042-558-0321 受付時間：平日 9:00～17:00

阿伎留通信については、公立阿伎留医療センターのホームページで御覧になることができます。
(<https://www.akiru-med.jp/outpatient/akirunews>)

「放射線治療について」は、放射線科 陳が担当いたしました。

公立阿伎留医療センター 患者サービス改善委員会 発行